



令和2年度6月補正予算(追加提案分)のポイント

1 予算編成の考え方

国の令和2年度補正予算(第2号)を最大限活用し、本県における医療提供体制の強化と感染防止対策の徹底、事業継続の支援、新しい生活様式を踏まえた地域経済の活性化に取り組む

2 補正予算の規模

Table with columns: 区分, 当初予算, 補正予算, 9月補正予算, 8月補正予算. Rows include 一般会計, 特別会計, 計.

3 主な内容

Table with columns: 項目, 予算額, 総額, 削減額, 繰上額. Rows include COVID-19 infection response, medical support, etc.

医療提供体制等の強化と感染防止対策の徹底

医療従事者等への慰労金

- 感染リスクを抱えながら医療、介護等の現場で働く方へ慰労金を支給 299億9,730万円【新規】
・感染症患者と接する医療従事者、感染した入所者と接する介護、障がい福祉サービス事業所等の職員に対し、慰労金を支給[1人あたり5万円～20万円]

医療提供体制の強化

- 医療提供体制を強化 287億8,344万1千円(4月補正:19億889万9千円)
・感染症患者等専用の病棟を有する病院における入院病床の確保(200床)、高度医療設備の整備を支援【新規】
・救急病院等が院内感染防止のために実施する簡易除圧装置の整備や消毒経費等を支援【新規】
・医療機関や薬局等が感染拡大防止のために実施する感染の疑いがある患者とその他の患者が混在しない動線確保等の取組みを支援【新規】
・クラスタの発生に備え、抗原迅速診断キットを県において備蓄【新規】
不安を抱える妊産婦を支援 2億0,885万4千円【新規】
・分娩前に実施するPCR検査費用を助成

介護・福祉サービスの利用者支援

- 介護・福祉サービスの利用を控えている方を支援 12億5,480万7千円【新規】
・利用再開にあつた次のニーズ調査等を実施する事業所を支援
・通所を控えている障がいのある方の家庭を訪問し、入浴サービスを提供する事業所を支援

感染防止対策の徹底

- 学校等における対策を強化 39億8,000万円(4月補正:2億239万1千円)
・全ての小、中、高、特別支援学校において、教室の消毒や少人数授業実施のための空き教室の活用など、感染防止、3密回避のための対策を実施【新規】
・保育所、幼稚園、放課後児童クラブ等が実施するマスク、消毒液換入等の感染防止対策を支援
福祉施設における対策を強化 84億3,804万4千円(4月補正:2億6,284万8千円)(6月補正:1,880万円)
・介護、障がい福祉サービス事業所等が実施するマスク、消毒液換入等の感染防止対策を支援
・介護、障がい者支援施設等が実施する多機能型簡易居室の整備を支援【新規】
・濃厚接触者の子どもを受け入れる児童相談所の一時保護所に健康観察等を行う看護師を配置【新規】
県警察における対策を強化 1億5,571万7千円【新規】
・交通等に勤務する警察官に感染防止対策セット(マスク、手袋、ゴーグル)を支給
・運転免許試験場にサーモグラフィーカメラ、飛沫防止用アクリル板等を設置
地域公共交通における対策を支援 2億4,985万9千円【新規】
・車内消毒、飛沫防止用仕切りカーテン設置等の感染防止対策を実施する地域鉄道、乗合バス、タクシー事業者を支援

事業継続の支援

事業継続の支援

- 「福岡県家賃軽減支援金」を創設 82億3,783万4千円【新規】
・売上の急減に直面する事業者の事業継続を下支えするため、国の家賃支援給付金に加え、県独自の家賃支援金を給付
・休業要請の延長に応じた北九州市内の事業者に対し、さらに家賃月額1割を支援
中小企業向け制度融資を充実 582億4,800万円(4月補正:382億5,300万円)
・「福岡県新型コロナウイルス感染症対応資金」、「緊急経済対策資金」の融資枠等を拡大

Table with columns: 融資区分, 新設, 拡充. Rows include 融資枠, 融資上限額, 融資利率, 保証料率.

日々の暮らしに困っている方の支援

- ひとり親世帯を支援 10億4,840万円【新規】
・生活が困難しているひとり親世帯に対し、臨時特別給付金を給付[児童扶養手当受給世帯に対し、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円等]
学生の修学継続を支援 4,183万9千円
・感染症の影響により家計が急変した家庭の学生が修学を断念することがないよう、県立三大学、私立専門学校が行う授業料等の減免を支援
学校再開の支援
学校の再開を支援 9億4,264万2千円【新規】
・臨時休業中の未指導分の補習における児童生徒のサポート等を行う学習指導員を配置
・中学、高校において中止となった部活動全国大会の代替となる地方大会の開催<全国高校総体(インターハイ)>を支援

「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化

観光の振興

- 九州に在住者を対象とした「福岡の魅力再発見」キャンペーンを実施 8億4,620万6千円【新規】
・本県の宿泊施設を利用する旅行者の宿泊料金の割引を支援[1泊あたり最大5千円/人]
・本県を周遊する旅行商品の割引を支援[1泊あたり最大5千円/人、日帰り最大3千円/人]
・県内周遊促進のために利用するレンタカー代の割引を支援[1台あたり3千円]
・SNSを活用し、県内周遊促進プロモーションを実施

地域経済の活性化

- 地域商品券による地域経済の活性化を支援 5億2,066万4千円(4月補正:13億6,276万5千円)
・プレミアム付地域商品券の発行規模を拡大[発行規模:183億円→233億円、プレミアム率:20%以上]

リモート化の推進

- 県立美術館、図書館のデジタル化を推進 4,398万8千円【新規】
・県立美術館に所蔵する美術品をインターネットで鑑賞できる「バーチャル美術館」を開発
・県立図書館に所蔵する貴重資料や郷土資料のデジタルアーカイブ化(デジタルによる記録・保存)を実施し、ホームページにおいて公開
県庁におけるリモート化を推進 4,520万8千円(4月補正:6,704万5千円)
・在宅勤務を行う職員が使用するモバイル端末を追加整備(500台→1,000台)
県警察におけるリモート化を推進 1,201万1千円【新規】
・ウェブ会議システムを導入するため、県警本部各課、警察署に通信用カメラを整備

「令和2年度6月補正予算(追加提案分)のポイント」の概要を要約した記事本文の上部。県政報告の趣旨や、補正予算の重要性について述べている。

「令和2年度6月補正予算(追加提案分)のポイント」の概要を要約した記事本文の中部。医療従事者への慰労金や、感染防止対策の徹底について詳しく説明している。

「令和2年度6月補正予算(追加提案分)のポイント」の概要を要約した記事本文の下部。地域経済の活性化やリモート化の推進について詳しく説明している。

催物(イベント等)の開催制限の段階的緩和の表。時期、イベントの種類、制限条件、対応策などをまとめた表。



基本的な考え方表。時期、収容率、人数上限をまとめた表。